

2013年2月18日

特定非営利活動法人日本放射線腫瘍学研究機構 (NPO-JROSG)

2012年度 第4回理事会議事録 (臨時理事会 メール会議)

議題

1. JROSG10-4「子宮頸癌の放射線治療予後予測因子としてのバイオマーカー (ApoC-II) の再現性評価に関する多施設共同前向き試験」の登録期間、追跡期間の変更について (効果・安全性評価委員会承認済み)

【研究代表者からの要望】

平成25年2月4日時点で登録施設8施設、登録症例数29例となったが、目標症例数は150例のため、登録期間を1年から2年に延長し、追跡期間を2年から1年に変更したい。

審議結果

承認する 13名

(三橋 紀夫、秋元 哲夫、小口 正彦、加賀美 芳和、古平 毅、鹿間 直人、
高橋 健夫、戸板 孝文、永田 靖、西村 恭昌、早川 和重、播磨 洋子、前林 勝也)

承認しない 0名

敬称略

以上より、JROSG10-4の登録期間、追跡期間の変更は承認された。

尚、研究代表者へは「目標症例数に達するような何らかの方策をご検討してください」との付帯を付け、承認の報告をすることとした。

以上この議事録が正確であることを証します。

2013年 5月 23日

議 長

三橋 紀夫



議事録署名人

播磨 洋子



議事録署名人

前林 勝也

